

博士・修士渡航助成 事後報告書

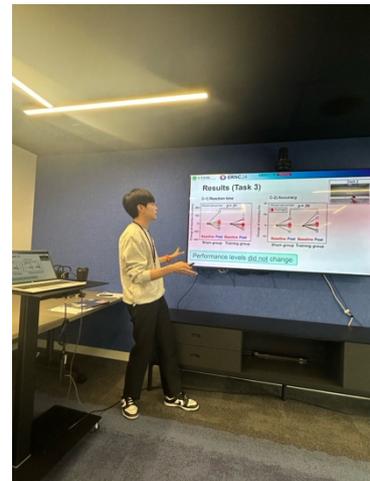
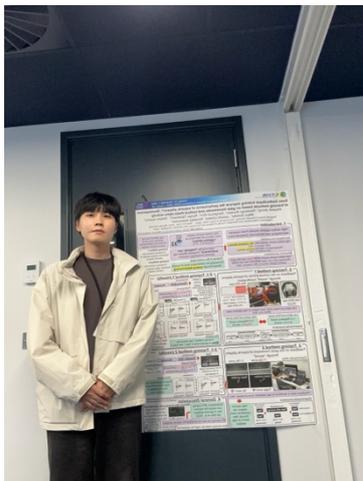
大学院総合文化研究科 広域科学専攻 ジョンインヒョク

31-227715

Esports Research Network Conference (以下 ERNC) は2年に一度開かれ、eスポーツ関連の幅広い研究テーマを取り扱う国際学会である。ERNCには、世界トップレベルのeスポーツ研究者たちが集まるため、これまでの研究内容とこれからの研究テーマについて様々な議論を行うことができた。本学会の参加は初めてであったが、既に読んだことがある論文の著者や私の研究に興味を持っていた研究者たちと議論を深めることができた。特に、eスポーツ関連の研究において、世界トップを走っている Limerick 大学の Mark J. Campbell 研究室から参加した研究者も多数いたため、最新の研究トピックと限界点、これからの研究方針について詳しい話を聞くこともできた。

また、研究発表に関しては、当初、ポスター発表のみを予定していたが、口頭で研究成果を説明できる時間も設けられていた。そのため、ポスター発表と口頭発表を同時に行うことができ、研究成果に関する議論を深めることができた。特に、実際のプロチームで活躍しているコーチやアナリストの人も多く参加していたため、これまでの研究をeスポーツトレーニング現場に応用する方法についてディスカッションを行った。現在のeスポーツ研究は実際のeスポーツアスリートのためのトレーニング方法を検討していなかったため、これからはeスポーツアスリートの生活の質の向上や競技力の向上について研究が盛んに行われるようになる可能性が高いという話を聞くことができた。また、eスポーツ関連の一般企業と共同研究を行っている研究室も多かった。実際のeスポーツ試合に用いられる機械がeスポーツアスリートに与える影響について知ることができたため、今後の人間工学や human-computer interaction 関連の研究に応用できると感じた。

ERNCにて得られた一番大きな成果は、自分の研究が実際のeスポーツアスリートに役立ち、eスポーツ産業の発展に貢献できたことに気づいた点である。実験室を超え、eスポーツ現場に関わっている人々と研究成果を共有できたことで、これからの研究にも大きく役立つだろう。また、このような貴重な経験ができるように支援していただいた海外渡航助成関係者の皆様に感謝を申し上げます。



左) ポスターの様子 中) 基調講演が行われた会場 右) 口頭発表を行っている様子